これは　　第７期福山市障がい福祉計画・第３期福山市障がい児福祉計画（案）に係る　パブリックコメントの結果報告です。

これは　４つのうちの４　です。

意見の内容と市の考え方

今後の施策の参考とするもの　は　３１件　あります。

意見番号１

意見要旨

障がい基礎年金だけでは生活できない状況であるため，達成を目指すエスディージーズに「１貧困をなくそう」を入れてほしい。

意見番号２

意見要旨

市民アンケートの配布をメールやインターネット（グーグルフォーム）で行う。

類似の意見数１

意見番号３

意見要旨

６５歳以上のかたへ基本理念や基本目標に現状が近づいているか，分かるようなアンケートをとってほしい。

意見番号４

意見要旨

パブリックコメントの提出方法にグーグルフォームを追加する。

意見番号５

意見要旨

パブリックコメントを読んだり，意見をまとめるのに時間がかかるので，期間を延長するか，時期を早めるかしてほしい。

意見番号６

意見要旨

本計画の達成状況を「福山市社会福祉審議会」へ報告しますとあるが，福山市障がい者総合支援協議会にも達成状況の報告をするよう記載してほしい。

意見番号７

意見要旨

福祉施設入所者の実態調査・精神科病院入院者の実態調査をしてほしい。

意見番号８

意見要旨

施設入所者の削減を設定しないとされたことは，現実をしっかり見つめておられると思った。

意見番号９

意見要旨

ケアマネジャーが障がい特性や制度についてごぞんじないと感じるため，相談支援専門員とケアマネジャーとの連携をしてほしい。

意見番号１０

意見要旨

住み慣れた自宅で今までどおり生活できるよう訪問サービスなどが充実することを望む。

意見番号１１

意見要旨

社会福祉協議会が運営していた居宅介護事業所を廃止したことをぼうかんしていたにひとしい行政は，地域生活を維持するために一番必要で重要な居宅介護事業にかかわる人材の確保もできなかったことを反省なくして人材確保を語ることはおかしい。

意見番号１２

意見要旨

生活介護は利用時間が短く，家族の就労時間が制限される。勤務先や社会の理解，制度向上が必要だ。

意見番号１３

意見要旨

グループホームの利用者数が大きく増加しているが，その背景の考察が必要だと思う。

意見番号１４

意見要旨

重度の人が利用できるショートステイ・グループホームを市直営で建ててほしい。

意見番号１５

意見要旨

相談支援事業，障がい児相談支援事業について，手続きの簡略化，効率化，加算を含む提出物の工夫とうが必要。また基幹相談支援センターではなく，困難事例を担当する事業所の設置を求める。

意見番号１６

意見要旨

相談できる病院が少ない。

意見番号１７

意見要旨

発達障がいの子どもへ病院が理解をしてほしい。

意見番号１８

意見要旨

精神科病院の監査を丁寧にしてほしい。

意見番号１９

意見要旨

グループホームから通所へ３か所利用者がいっている。その際，１か所は車の移乗の見守りとうができているが，２か所はあまり重要視されていない。

意見番号２０

意見要旨

市主催のもよおしで上映されるものは，すべて字幕をつけてほしい。

意見番号２１

意見要旨

市主催のもよおしは手話だけでなく，要約筆記をつけてほしい。

意見番号２２

意見要旨

リーデンローズ，すこやかセンターで安心して遠隔操作要約筆記ができるようなネット環境づくりをお願いしたい。

意見番号２３

意見要旨

身体障がい者手帳について，聴覚障がいの基準を４０デシベル以上にしてほしい。またその経過措置として，６９デシベル以下の軽度難聴者の補聴器購入に公費助成をしてほしい。

意見番号２４

意見要旨

人権交流センター，すこやかセンターのボランティアルームにフリーワイファイを設置してほしい。

類似の意見数２

意見番号２５

意見要旨

電話リレー法の登録手続きなどの説明会実施を希望する。

意見番号２６

意見要旨

資金不足で会報誌の発行もできません。団体への資金支援をしてほしい。

意見番号２７

意見要旨

レジャー施設に大人のオムツ替えスペースが設置されたトイレがほしい。また長時間車いすに乗っている人が体を伸ばせる場所がほしい。

意見番号２８

意見要旨

ミキサーや食事の持ち込みが可能かなど，えんげの難しい障がいのある人や高齢者が安心して利用できる飲食店の情報があればいい。また，車いすで入店できるかなど障がいがある人もない人も楽しく外食ができるばが増えてほしい。

第７期福山市障がい福祉計画・第３期福山市障がい児福祉計画（案）に係る　パブリックコメントの結果報告　は　以上です。